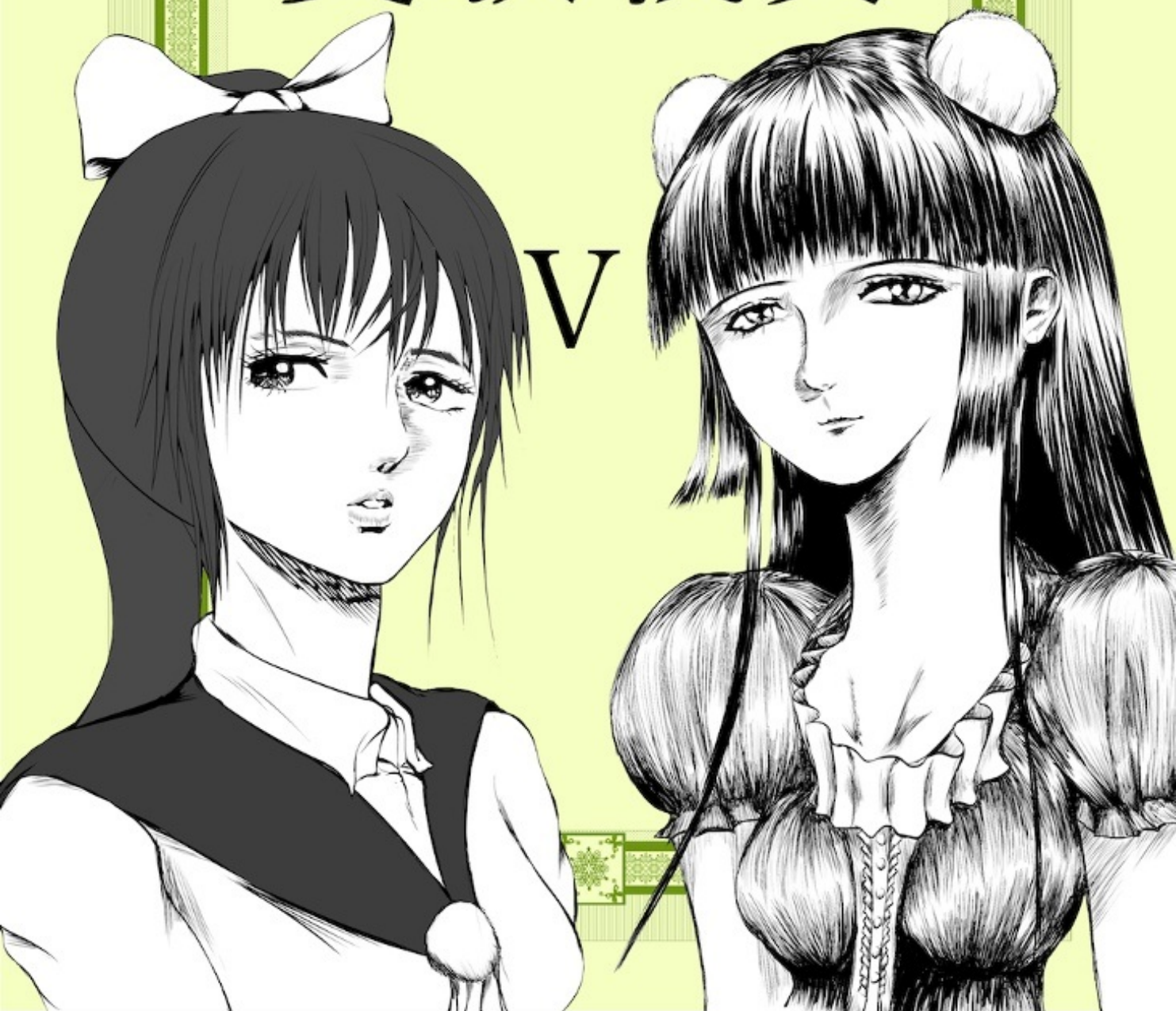


WRITTEN BY MICORUN

No.005

受験戦奏



登場人物紹介

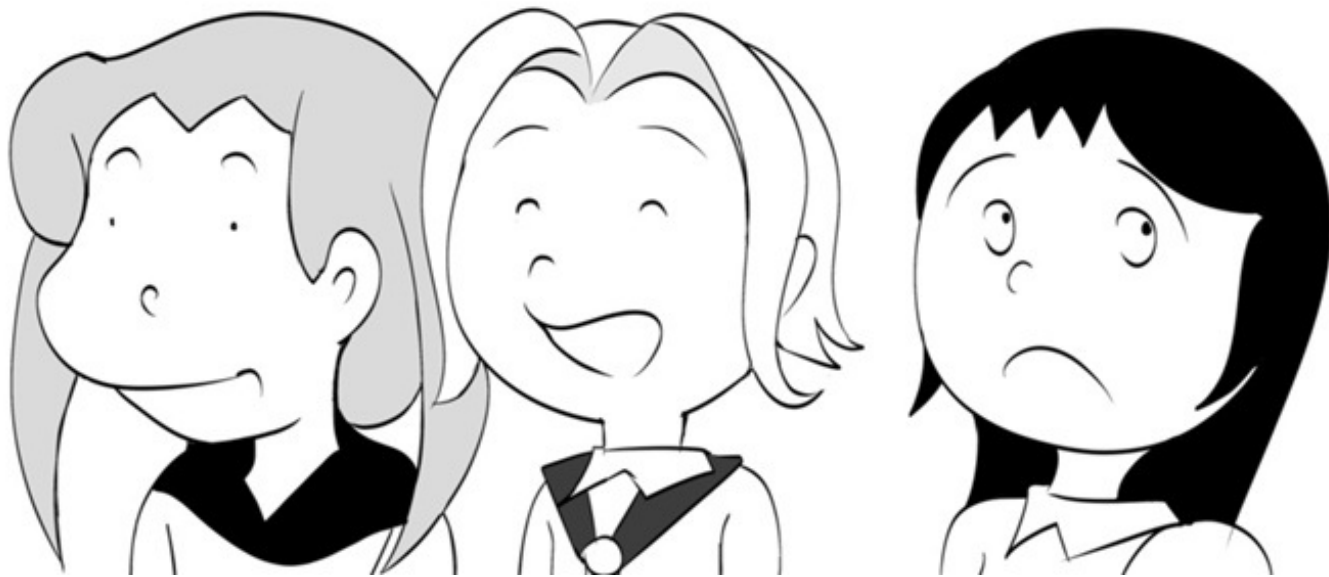


おとがみ
音帝ラミラ

てんのうじ
天王寺リョク



今回は、他のキャラはおやすみです。ごめんなさい。



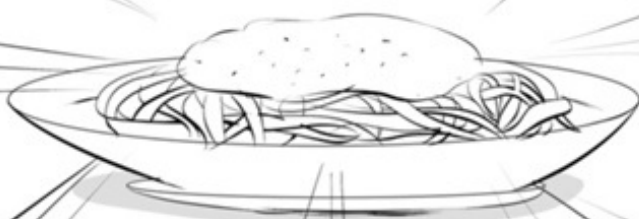
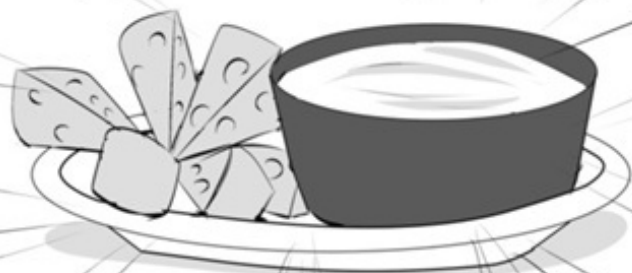
ババ

チーズin
チーズフォンデュ

ンば

スーパー
きなこパスタ

ん



きなこ臭い
です



チーズ臭い

以上でご注文は
おしまいでしょうか……？



あ、あの……

それで、どうして
あなたが受験戦奏に？

in ファミレス

それはこっちの
セリフだ

私はある目的が
あるからですわ

私は革命を起こす
ためだ

0:15

それでしたら
シヨパンの練習曲でも
弾いてたらどうですか

そうじゃないんだよ

V₇

あたしが
起こしたいのよ

ところでリヨク、
あなたにとって
良い音楽とは
何ですか？

.....

良い音楽……？

ええ、そうです

聴いていて
心地よい音楽、
癒される音楽、
気分が上がる音楽、
思い出に浸れる音楽、
理論的に完成されている音楽、
斬新な発想によって作られた音楽、
周囲の人々が共感し合っている音楽、
良い楽団と奏者によって奏でられる音楽、

挙げていけば、
キリがありませんね

そりゃ
そうだろ

C_m



私は良い音楽の要因の一つとして「選びやすい音」があること、と考えています

選びやすい音？

そうです

A^b_{m7}

旋律とか和声等は関係ありません

もつと単純な話です

BGM

エアコン

BGM

換気扇

会話

注文

会話

会話

窓

歩行

歩行

ブザー

咀嚼音

フォーク

皿

窓

本来、この空間だけでも、沢山の音に溢れているんです。

けれど今、リヨクは私の声を聴いている。

調理音

それは距離が近いという理由もありませんが、一番の理由は私の声を選んでからなんです

意識の方角を少しでも変えれば、決して大きくない私の声など、簡単に聞こえなくなるのに、です。

呼吸

扉(開)



意識が強く働く
視覚は違い、働く
聴覚は無意識による
コントロールが
大きいんです

わざわざ自分の手で
耳を塞がなくても、
私たちは最初から
不快な音を遮り、
自分の求めている
音だけを聞き入れている
んです

まあ視覚の方も
目の錯覚とか、
意識が働かない点も
多いですけどね

両方とも
あくまで情報を
得る器官である
ことには
変わりないです

ここで問題です

私の普段使っている
ヴァイオリンはいくらするでしょう？

- ① 200万
- ② 2000万
- ③ 2億
- ④ 20億

え、ええ……
あの不気味な紋章が
彫ってあるやつだろ？
えーっと……

正解は、昔から使っている
もので、鑑定等で見て頂いたこと
がないので、

A.分かりません

でした

なんだよ……

そもそも、
私にはヴァイオリン自体に
そこまでの価値があるとは思
っていないんです

演奏家が投資や財産を
目的として購入するなら
まだ分かりませんが、
職業道具として使うには、
あまりにも額が見合っ
ていないですよ

でもやっぱり
高い楽器には高い楽器
なりの音の良さとか、
弾きやすさがあるだろう？

D

そうです。
そこなんですよ、
私が言いたいのは

弾きやすさ、は
演奏家として続けていく以上、
大切ではあるかも
しれません。しかし――

音の良さ、
つまり音質というのは
ひどく曖昧なものなんです
よ

？

テレビの企画でも
たまにあるじゃないですか

20,000yen
200,000,000yen

「2万円と2億円のヴァイオリン、
聞き分けクイズ！」
というような番組です

企画としてはくだらない
内容ですけど、
逆に言ってしまうと、
素人の方にとっては、それぐらい
僅かな差でしかなかったりするんです

500,000,000yen
50,000yen

でもそれは
場所とか音響に
よるだろ？

そう。高い楽器は
良いホールで鳴らしてこそ
本当の良さが分かる、なんて
いいますが、

それって言い換えれば、
良いホールで弾かなければ
意味がないんですよ

つまりは、
場所によって、
2万円と変わらなければ、
2億円にもなり得る、
ひどく極端な価値なんです

そんなあまりにも
変動幅が大きいものに
投資するなんて、ギャンブル
でしかありませんよ

まあ、確かに……

E_{dim7}

なので、私はスピーカーから流れる音と、実際に鳴る音を区別はしていません

何故なら、どちらも作られた音だからです

でもさ、ホールで聴く生の音って、やっぱり空気が違うというか、臨場感があるじゃん……

それは聴覚以外からの刺激によるものですよ

日本人の好きな形から入る、という意味合いもありますよね

古い考えをお持ちの方々は「良い音楽を奏でたいのなら、生の音楽を聴くべき」と言います

それは確かにそうなのですが、あくまで聴くことが大事なのであって、聴く方法や聴き方は個人の自由で良いんですよ

ほんの数十年前までは、ラジオのような雑音に包まれたような再生機しかなかったのですから

車を運転するために、まず乗馬を習う人なんていますか？ それと同じ意味です

まあ、言いたいことは分かるけど……

つまり、生音って言葉も、至極あいまいになっただけでいるんです

ホールもリバーブも、人為的に響かせていることに変わりないので

音質なんてものは数値で表すことは出来るんですけど、結局は個人の主観的な判断によって、善し悪しが決まってしまうんです

B^b

ましてや音質にこだわれば、肝心の音楽が気に入られなければ、それまでです

※ラミラがここで言っているのは、残響音を再現した空間系エフェクターのこと。

そのように
考えていくと、
はたして良い音である
意味とは、音が良くあるべき
理由とは……

なんだか、
分からなくなっ
てしまっ
て……

いや、分かったからさ、
普通に話して
くれないかな……

けど音が良いとか
悪いとか、
別に良くないか？

一人で良いと思っても
いいし、それに共感してくれる
相手がいればそれはそれで
いい、ってだけの話じゃないか？

おや……

さすがは
天王寺リヨク

私の話の流れに
合わせてくれる
なんて、

共感

長い間伴奏を
受け持ってくれた
ことはありますね

そもそもその
流線はの
大きく脱線は
してるけどな……

昨今の音楽に求められているのは、
技術や前衛的な表現でもなく、
より多くの人と共感すること、です。

それは民族の祭りや儀式で演奏される
ように、今に始まったことではありません。

集団で息を殺して
長時間耳を集中させているような
音楽の聴き方が、むしろ不自然とも
言えるでしょう。

そういう聴き方も
ドコかずれてるしね

大きなドームやスタジアムで、
最悪な音響と音質でライブが行われる
のが当たり前になっているのも、
それは結局そこにいる人たちが大勢で
一つの音楽を共感出来るからなんですよね

カクカク...

けれど、
その場に音楽が
鳴っていないならば、

Bdim7

共感することは
出来ないのでしょうか？

.....
？

Andante
mf

はるこうろうのはな
ちよのまつがえ わけい

んん……？

……

リヨク、
『荒城の月』

ベートーヴェンの
交響曲5番(運命)、

バルトークの
無伴奏ヴァイオリンソナタ、

シヨパンの
スケルツォ2番、

いちご白書をもう一度、

少年の歌、
シュトックハウゼンの

女々しくて、

川の流れるように、

ライディーン……

あつ……
え？

それらの音楽は、
どうやって鳴らされた
のでしょうか？

私が今挙げた
曲のタイトルを
きいて、

頭の中で
音楽が流れました
よね？

あ、ああ
まあ……
どんな
運曲だ……

だから、
頭の中で……

それは答えになって
いませんよ

頭の中に
ホールでもあるんですか？
記憶から直接鼓膜を振動させ
られるのですか？

また、先ほど挙げた
曲は、私の頭の中でも
鳴っていました

つまり、
共感、共有
出来ていたんです

(N.C)

一度聴いた曲であれば、
部分的であれど、
頭の中で鳴らすことが出来て
しまうんですよ

その音楽はどこで
鳴らされているのか？
また、どのような
音質、音の種類で
鳴らされているのか……

さらに、他の人も
同じ曲名を聞いたり
見たりすることで共有
出来る、ということは、

私たちは、物理的に
音楽を鳴らさなくとも、
頭の中だけで
音楽を聴けるんですよ

でしたら、
私たちは、
何のために、

音楽を
奏でているので
しょうか……

抽象的な答えは
求めていませんよ
何故なら――

明確な答えが
きちんとあるのですから

それは何なんだ

教えるわけ
ないじゃないですか

ケチ……

逆に言えば、それが
分からなければ、革命
なんて起こせませんよ

どっちにしろ、

ピアノを弾かない
あなたには興味が
ありませんわ

どうしても
競い合いたいの
で、

せいぜい私と
最後の二人になるまで
勝ち残ることですね



お元気で、
天王寺リョク

それでは
失礼しますわ



思ってた通りの
反応だ、

自信

さすが、
音帝ラミラ

言われなくても
勝ち続けるさ、
そして――

かならずあんなを
倒してみせる――



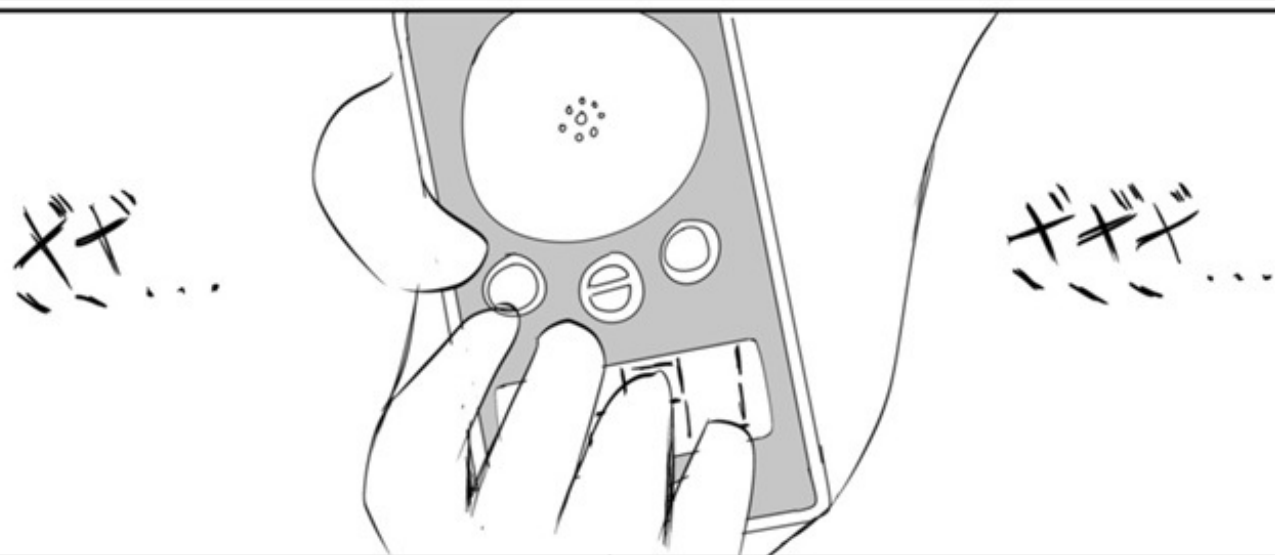
帰り

あいっ……

会計は私持ち
かよ……



予告



轟音——？

受験戦奏

VI

そうです

一瞬にして、
十数人の相手を
同時に倒したとされる
受験者——

私たちの
敵、です

あれ？

もしかして、
リヨク……？

ん？
あんたは……

えっ……

大学から
電話……？



突如
現れた最強の敵、

その名も、
「轟音」

助けて……っ!!

轟音——

何なのよ!!
轟音って!!

大地を揺るがす
ような、
大きな音——

パパ……

リヨク、
ラミラよ、

こんな相手に
あんた達は、
どう挑む……？

次回 受験戦奏

車 車 音 編

演奏開始